

インタビュー

リモートロボティクス(株)
代表取締役社長

田中 宏和氏

リモートロボティクス(株)(東京都港区)は、ロボットの遠隔操作プラットフォーム「RemoLink」(リモートスタートアップ企業)の提供、ソニーグループ(株)と川崎重工(株)の合併会社として、2021年12月

に設立され、リモートによる人とロボットの新しい働き方を実現する「RemoLink」(リモート)が注目を集めている。代表取締役社長の田中宏和氏に伺った。

「貴社の取り組みが伺えます。近年、製造現場を中心にロボットシステムを導入が拡大しているが、作業内容によって完全自動化に苦慮されている方やシステムの高額化に悩まれている方なども増えている。そこで当社は人とロボットとの役割分担という新しい選択肢を提案



nkに接続するロボットについては、メーカーや既設の新設を問わず、様々な機種・システムに接続できることを確認している。RemoLinkにはロボットシステムの状態に即して、当社が提供する開発ツールを組み込むことで、クラウドサービス「RemoLink」経由でロボットの遠隔操作を可能にするもので、

ロボットの自律動作をベースにしながら、人がリモート環境から指示を出す「人の判断」を付帯できる。人の判断力を提供することで、作業内容の変動がある領域でもロボットを活用でき、ロボットの汎用性を高められる。

「RemoLink」について。田中 業務設定、アサイン、ロボットの遠隔操作といったリモートワークに関する各種機能を備えており、RemoLinkに接続するロボットについては、メーカーや既設の新設を問わず、様々な機種・システムに接続できることを確認している。RemoLinkにはロボットシステムの状態に即して、当社が提供する開発ツールを組み込むことで、クラウドサービス「RemoLink」

「RemoLink」は、人とロボットの新しい働き方を実現するプラットフォームです。製造現場から画面に表示されているノロを選択するだけで、ロボットがノロをからめ取るデモンストラムを実現できている。開発に関する取り組みは、田中 当社では「PenLink Builder」(リモートリンク・ビルダー)というサービスを提供している。ロボットシステムの制御PCに組み込むためのソフトウェア開発キット、ロボットシステムとRemoLinkサーバ

田中 当社の事業内容に共感いただき、RemoLinkの取り組みに奔走していただけた企業を「RemoLink Partners」として連携している。ロボットメーカー、Sier、設備メーカーなどを対象に、現在7社に参加していただけており、新たに参加したいといったお話も非常に多くいただいている。RemoLinkのお引き合いをいただくには自動化に関するノウハウがない方も

人とロボットの新しい働き方を実現

24年は本格的な普及・拡大を目指す

「ロボットの自律動作をベースにしながら、人がリモート環境から指示を出す「人の判断」を付帯できる。人の判断力を提供することで、作業内容の変動がある領域でもロボットを活用でき、ロボットの汎用性を高められる。

「RemoLink」について。田中 業務設定、アサイン、ロボットの遠隔操作といったリモートワークに関する各種機能を備えており、RemoLinkに接続するロボットについては、メーカーや既設の新設を問わず、様々な機種・システムに接続できることを確認している。RemoLinkにはロボットシステムの状態に即して、当社が提供する開発ツールを組み込むことで、クラウドサービス「RemoLink」

「RemoLink」は、人とロボットの新しい働き方を実現するプラットフォームです。製造現場から画面に表示されているノロを選択するだけで、ロボットがノロをからめ取るデモンストラムを実現できている。開発に関する取り組みは、田中 当社では「PenLink Builder」(リモートリンク・ビルダー)というサービスを提供している。ロボットシステムの制御PCに組み込むためのソフトウェア開発キット、ロボットシステムとRemoLinkサーバ

田中 当社の事業内容に共感いただき、RemoLinkの取り組みに奔走していただけた企業を「RemoLink Partners」として連携している。ロボットメーカー、Sier、設備メーカーなどを対象に、現在7社に参加していただけており、新たに参加したいといったお話も非常に多くいただいている。RemoLinkのお引き合いをいただくには自動化に関するノウハウがない方も



このアプリでは動作実行ボタン1回押す度に10mm動くよう作成しています

遠隔地にあるロボットの状況をRemoLinkで確認し、トラブルの復旧なども可能

「ロボットの自律動作をベースにしながら、人がリモート環境から指示を出す「人の判断」を付帯できる。人の判断力を提供することで、作業内容の変動がある領域でもロボットを活用でき、ロボットの汎用性を高められる。

「RemoLink」について。田中 業務設定、アサイン、ロボットの遠隔操作といったリモートワークに関する各種機能を備えており、RemoLinkに接続するロボットについては、メーカーや既設の新設を問わず、様々な機種・システムに接続できることを確認している。RemoLinkにはロボットシステムの状態に即して、当社が提供する開発ツールを組み込むことで、クラウドサービス「RemoLink」

「RemoLink」は、人とロボットの新しい働き方を実現するプラットフォームです。製造現場から画面に表示されているノロを選択するだけで、ロボットがノロをからめ取るデモンストラムを実現できている。開発に関する取り組みは、田中 当社では「PenLink Builder」(リモートリンク・ビルダー)というサービスを提供している。ロボットシステムの制御PCに組み込むためのソフトウェア開発キット、ロボットシステムとRemoLinkサーバ

田中 当社の事業内容に共感いただき、RemoLinkの取り組みに奔走していただけた企業を「RemoLink Partners」として連携している。ロボットメーカー、Sier、設備メーカーなどを対象に、現在7社に参加していただけており、新たに参加したいといったお話も非常に多くいただいている。RemoLinkのお引き合いをいただくには自動化に関するノウハウがない方も

田中 現在、想定以上に引き合いをいただけており、24年はRemoLinkの本格的な普及・拡大を目指す年となる。そのなかでパートナー網をしっかりと構築していきたいながら、サービスをより充実させていきたい。ウェビナーなども定期的